

プールのお知らせ（幼児組）

7月1日（月）より、子どもたちが楽しみにしているプールあそびが始まります。厚生労働省から出ているQ&Aを踏まえて、ろ過機を使用しての塩素濃度管理、プールの安全標準指針や感染症ガイドラインに基づいた衛生管理、ゆったりと入水できる工夫や配慮をしながら、プール活動を行っていきます。

また、消費者安全調査委員会の定めた衛生基準を保つため、日中排泄が自立していない児のプール活動を行うことができないため、水遊びなどをして過ごしていきたいと思えます。

排泄の自立は個々のペースがあります。家庭でも、その子にあったペースで取り組んでいただき、担任とやりとりを重ねていく中で一人ひとりの発達状況に合わせた活動が行えるようにしていきます。

- ☆ ご家庭で登園前に検温し、体温は登降園のタッチパネルで入力をお願いします。
- ☆ プールに入れないお子さんも汗をかいていますので、温水のシャワーを浴びます。
- ☆ 天候によりプールに入れないこともあります。タッチパネルの体温入力、プール用の持ち物は毎日準備して下さい。
- ☆ 手や足の爪は短く切り、耳垢もきれいにしましょう。
- ☆ 髪の毛の長いお子さんは必ずゴムで結び、危険なのでピン等で留めるのは避けて下さい。
- ☆ プールには塩素を入れています。プールあそび前には、全身シャワーを浴び、臀部等をよく洗ってからプールに入水します。また、プール後もシャワーを浴びて洗い流すようにしますので、ご理解下さる様をお願いします。
- ☆ 皮膚トラブル等でプール活動を見合わせたい場合は、さくら days のメッセージにプール活動はしない事と理由を、朝9時までに入力してください。タイトルは「プール」と入力してください。
※プール入水時間になり、受け入れ時と健康状態が変わった場合は（皮膚トラブルの他にも咳がひどくなってきた等）担任と看護師の判断で、入水を見合わせることもありますのでご了承ください。
- ☆ 土曜日はプールに入水しませんが、水遊びを行うことがありますので、どろんこセット・バスタオルを持参して下さい。

★以下の場合は、プールに入水できません。

- ・体調が思わしくない時。
- ・朝食を摂っていない時。
- ・ホクナリンテープを貼っている時。
- ・薬服用中。
- ・化膿している傷・とびひ・水いぼ（覆ってあるもの、ラッシュガード着用は可）がある場合。
- ・擦り傷切り傷で、ばんそうこうを貼りたい場合は、完全防水のできるものを貼ってお知らせください。
- ・手足口病、ヘルパンギーナは症状が落ち着いた後5日間。

持ち物

- プールバック ○水着（自分で着脱しやすいもの）※必要な方はラッシュガードも可
- 水泳帽 ○バスタオル（スナップボタン付きの巻きタオル）
- フェイスタオル（髪の毛の長いお子さま）

・水着のひも付きパンツは危険ですのでゴムに付け替えてください。

・どろんこセットは今まで通りの準備をお願いします。

※準備物は、すべて記名して所定の場所に入れて下さい。

（クラスだより参照）

